

System10 における共用パソコンおよび 関連システムについて

森 真幸*, 山本 和毅**
morim@kit.ac.jp, yamamoto@kit.ac.jp

1 はじめに

2018年3月、4年間使用された本学の情報基盤計算機システム System9(2014.3-2018.2)が更新され、System10(2018.3-2022.2)として運用を開始しました。System10の機能はサーバ、電子メール、Webサービス等幅広く、特に共用パソコンは授業や自習といった皆さんが日ごろ直接ご利用いただける身近な機器であると思います。

本項では、共用パソコンおよび関連システムについて、System10における導入場所や新設備等の紹介を行いたいと思います。

2 共用パソコンの設置場所と構成

共用パソコンは松ヶ崎キャンパスの教室、または自習室等に配置し、情報科学センターで一元管理しています。図1は松ヶ崎キャンパスにおける共用パソコンの配置図です。端末数は教室によって異なりますが、授業で使用される教室には70台程度、主に自習に使用される部屋には20台程度を配置しています。

端末のCPUには第6世代Intel Coreプロセッサを採用し、全体的な性能向上を実現しています。また、OSにはMicrosoft社の教育機関向け総合契約OVSE-ES(Open Value Subscription - Education Solutions)[a]によるWindows 10 Enterprise LTSCと、CentOS7のデュアルブート環境を提供し、起動時にどちらかを選択して利用することができます。システムの管理にはWasay Software Technology社製Phantosys10[b]を使用し、ネットワーク方式のシンクライ

* 情報科学センター 助教

** 高度技術支援センター 技術員

アントとして端末を稼働させています。

共用パソコンには情報科学センターアカウントとパスワードでログインできます。その他、各部屋の設置場所や台数、利用可能時間、使用方法については情報科学センターホームページ[1][2]をご参考ください。

2.1 情報科学センター自習室(CIS114室)

情報科学センターの入口から入って右手正面には自習室があります。端末数は25台(指導員専用端末を含む)です。

利用可能期間中、午後には指導員が自習室内に待機していますので、共有パソコンに関する質問やトラブルに対して即座に対応できる体制になっています。

2.2 情報科学センター演習室(CIS115室)

情報科学センター自習室の隣には演習室があります。端末数は71台(教師端末を含む)です。図2は情報科学センター演習室の端末群です。この教室の端末にはAdobe Illustrator CCと

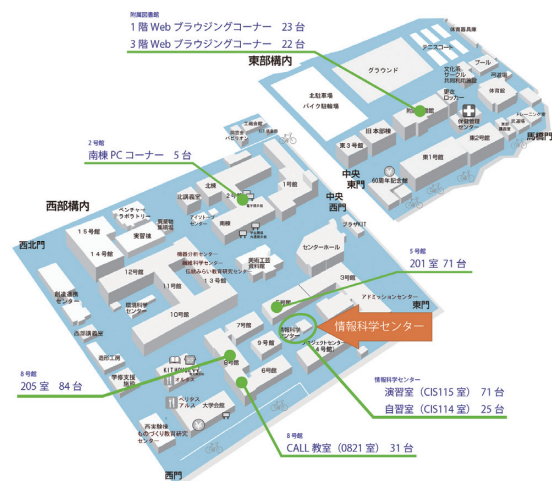


図1 松ヶ崎キャンパス 共用パソコン配置図



図2 情報科学センター演習室

Adobe Photoshop Elements がインストールされています。主に端末を使用した授業が行われる部屋ですが、授業外の時間帯では自習室と同様に使用することができます。

2.3 5号館 201室

端末数が71台(教師端末を含む)の演習室です。授業での使用のみで、自習用に開放は行っていません。

2.4 2号館南棟 PC コーナー

2号館の1階にパーティションで区切られたPCコーナーです。端末台数は5台と少ないですが自習用に使用することが可能です。

2.5 8号館 205室

情報工学課程の授業が行われる演習室です。端末数は84台(教師端末を含む)です。プログラミング等の端末に負荷のかかる演習が行われることを想定し、ストレージにSSD256GB、メモリを16GB搭載し性能が強化されています。

2.6 附属図書館

附属図書館には電子ジャーナルの利用等Webブラウジングを主な用途として設置した、自習用の共有パソコンを設置しています。利用可能時間は附属図書館の開館時間[3]に従います。

2.6.1 1階 Webブラウジングコーナー

端末台数は23台です。

2.6.2 3階 Webブラウジングルーム

端末台数は22台(教師端末を含む)です。自習用の共用パソコンですが、教師端末が設置していますので授業用としても使用することが可能です。

2.7 8号館 CALL 教室(0821室)

外国語授業用に新規で導入したCALL教室です。端末台数は31台(教師端末を含む)です。図3はCALL教室の端末です。他の教室とは異なり、端末にラップトップを採用し、収納時には通常の机として使用できる什器と同時に設置しました。また、音声認識ソフトウェアのAmiVoice[c]を導入しています。

この教室の管理は学務課となっています。鍵の受け取りや、トラブル時の連絡は学務課へお願い致します。

3 その他の端末

System10ではシンクライアント端末以外に、Symantec社のDeployment Solution[d]を使用した、イメージ配信によるファット端末を導入しています。従来、情報工学課程の実験用ノートPC等一部の端末での使用でしたが、事務系の端末群にも適用範囲を広げました。

3.1 情報工学課程実験用ノートPC

情報工学課程の学生実験・演習授業で使用する端末です。端末台数は84台です。6号館301室、7号館71室、8号館312室の専用ラックに28台ずつ収納し、授業時に取り出して使用されています。図4は8号館312室の専用ラックです。専用ラックには有線LANと電源ケーブルの設置が可能であり、収納した状態から全台一斉にメンテナンスが可能です。

3.2 e-Learning コンテンツ作成支援端末

情報科学センター自習室の奥には、教師の皆様がe-Learning用の教材を作成できる端末を1台設置してあります。LOGOSWARE社のSTORM V[e]を導入し、プレゼン型コンテンツの作成が可能です。

また、専用の液晶タブレットの接続が可能です。液晶タブレットを使用される場合は、情報



図3 8号館 CALL 教室(0821 室)の端末

科学センター管理室にてお尋ねください。

3.3 事務局端末

情報科学センター管理室のカウンターに1台、学務課106室に2台 Web ブラウジング用の端末を設置しています。

また、大学会館204A室の学生サービス課に、学生が自由に使用できる端末を5台設置しています。

4 プリンタサービス

System10ではプリンタサービスとして、印刷とスキャナを備えた共用プリンタと、ポスター印刷が行える大判プリンタがあります。

4.1 共用プリンタ

情報科学センター演習室と自習室、5号館201室に1台ずつ、8号館205室に2台共用プリンタを設置しています。各部屋の共用パソコンで印刷を実行してから、共用プリンタに情報科学センターアカウントでログインすると印刷することができます。

印刷には任意のNFCカードを認証に使用することが可能です。共用プリンタにNFCカードを登録するときにはPINコードの登録が必要になりましたのでご注意ください。登録したPINコードはNFCカードを使用した印刷時に入力求められます。

また、共用プリンタにはスキャナ機能も備えています。スキャン後のファイルは自身のホーム領域に保存、または情報科学センターアカウントのメールアドレス宛にメールを送信するこ



図4 8号館312室の専用ラック

とができます。

詳しい使用方法については、情報科学センターのホームページ[4][5]をご覧ください。

4.2 大判プリンタ印刷

情報科学センター自習室には大判プリンタが設置してあります。大判プリンタの側には印刷用端末があり、Microsoft OfficeやAdobe Readerから最大B0サイズまで印刷が可能です。

大判プリンタでの印刷は有料です。印刷時には情報科学センター管理室で大判プリンタ印刷利用申請書を受け取り、振替予算や使用枚数等を記入の上、管理室に提出してください。

詳しい使用方法については、情報科学センターのホームページ[6]をご覧ください。

5 おわりに

System10における共用パソコンおよび関連システムは、性能向上以外にCALL教室やe-Learningコンテンツ作成支援端末の設置といった新規の設備を含めた更新となりました。

また、共用プリンタのNFCカード利用にPINコードが必要になったり、端末のWindows 10にMicrosoft社のOVS-ESによるものを使用したりと、セキュリティやライセンスに関しても見直しを行いました。

特にライセンスに関して、共有パソコンにインストールするソフトウェアの新規導入やパー

ジョンアップ時には申請者にライセンス使用許諾等の確認を求める方針となりました。情報科学センター演習室や5号館201室、8号館205室で授業をされる先生方は特にご注意ください。

詳しいソフトウェアのインストール・バージョンアップについては、情報科学センターのホームページをご覧ください[7]。

情報科学センターホームページには、お問い合わせ窓口として情報科学センターサポート窓口を設けています[8]。共用パソコンについて何らかの不具合等が見つかった際には上記窓口の「共用パソコン/Shared PC」の「共用パソコンについての問い合わせ」のWebフォームからお問い合わせください。

参 考

—京都工芸繊維大学内 Web ページ

(参照 2018.11.01 学内専用ページ含む)

- [1] 情報科学センター、共用パソコン：
<https://www.cis.kit.ac.jp/services/sharedfacilities/pc/>
- [2] 情報科学センター、共用パソコンの利用方法：
<https://www.cis.kit.ac.jp/services/sharedfacilities/pc/aboutusing/>
- [3] 附属図書館、利用案内：
<http://www.lib.kit.ac.jp/guide/01.html>
- [4] 情報科学センター、How to 記事共用プリンタ利用手引き：
<https://confluence.cis.kit.ac.jp/pages/viewpage.action?pageId=9147031>
- [5] 情報科学センター、プリント枚数制限：
<https://www.cis.kit.ac.jp/services/sharedfacilities/printer/printerrestriction/>
- [6] 情報科学センター、大判プリンタ印刷：
<https://www.cis.kit.ac.jp/services/sharedfacilities/largeformatprinting/>
- [7] 情報科学センター、共用パソコンの設定変更およびアプリケーションのインストール・バージョンアップ：
https://www.cis.kit.ac.jp/services/sharedfacilities/pc/public_pc_software/install_new_app/
- [8] 情報科学センターサポート窓口：
<https://helpdesk.cis.kit.ac.jp/>

—学外 Web ページ(参照 2018.11.01)

- [a] Microsoft Corporation、教育機関向け総合契約 OVS-ES：
<https://www.microsoft.com/ja-jp/business/education/license/ovses/default.aspx>
- [b] Wasay Software Technology,Phantosys10：
<https://www.wasay.co.jp/product/phantosys10/>
- [c] Advanced Media, Inc.,AmiVoice CALL -pronunciation-：
<https://www.advanced-media.co.jp/products/service/amivoice-call-pronunciation/>
- [d] Symantec Corporation, Symantec Deployment Solution：
<https://www.symantec.com/ja/jp/products/deployment-solution/>
- [e] ログスウェア株式会社、STORM V：
<https://suite.logosware.com/storm-maker/>